


平成 30 年 4 月 17 日

各 位

【コード番号 8589 東証一部】
代表取締役社長 渡部 晃

海外プリペイドカード事業の承継について

～ 海外プリペイド事業の拡大について  の承継 ～
マネーティグローバル

新生銀行グループで当社連結子会社の株式会社アプラス(東京本部:東京都千代田区、代表取締役社長 渡部 晃、以下「アプラス」)は、平成 30 年 7 月以降を効力発生予定日として、旅行会社大手の株式会社 JTB (本社:東京都品川区、代表取締役社長 高橋 広行、以下「JTB」)が運営する「海外専用プリペイドカード MoneyT Global」(以下「MoneyT Global」)事業を承継し、関係当局の認可を前提として同事業の運営を行います。

アプラスでは、平成 27 年 7 月より、「海外プリペイドカード GAICA」(読み方「ガイカ」、以下「GAICA」)の発行を開始し、新生銀行グループとして海外プリペイドカード事業に本格参入いたしました。その後、平成 29 年 6 月より、プリペイドカードとしては国内で初めて、非接触 IC 決済サービス「Visa のタッチ決済」に対応するとともに、国内の Visa 加盟店でもご利用いただけるよう商品を改定することで、海外はもとより、国内でも「Visa のタッチ決済」対応の加盟店において、カード読み取り機にカードをタッチすることで決済できるようになるなど、安全性に加え利便性を高めてまいりました。

「MoneyT Global」は、平成 24 年 3 月よりサービスを開始し、海外留学や海外出張などの様々なシーンでご利用いただける海外専用のプリペイドカードとして個人利用プランと法人契約プランを提供しています。とりわけ法人プランでは、送金装置および送金方法において特許を取得するなどの特長があり、海外出張の多い職員を抱える法人様においては、海外での支払いや帰着後の精算の効率化を実現する商品です。

今般、吸収分割の方式により、アプラスは「MoneyT Global」事業を承継し、サービスの運営を行うこととなりますが、承継後はこれまでと変わりのない高いレベルでのサービスの提供を継続し、お客さまは新たにお手続きをいただくことなく、これまでどおりお持ちのカードをご利用いただけます。また、JTB 各拠点などでは、引き続き「MoneyT Global」をお申込みいただけます。

今後はアプラスで培われたプリペイドカードのノウハウと、「MoneyT Global」で培われたノウハウを融合することで、さらなるサービスの発展と向上につながるものと考えております。

アプラスでは、新生銀行グループの第三次中期経営計画における戦略取組分野の一つとして、決済商品を提供するペイメント事業の取組みを強化しており、国が掲げるキャッシュレス決済を推進するとともに、多様な決済手段の提供によって、お客さまの豊かさづくりと、夢のある社会生活の創造に貢献してまいります。

「MoneyT Global」サイト <http://www.jtbmoneyt.com/g/>

以 上

プレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社アプラスフィナンシャル 総合管理部(企業戦略) 金崎

Tel: 03-6630-3933